

MDVR206HDREAR

高画質HDリアカメラ搭載 前後2カメラドライブレコーダー

取扱説明書 兼 保証書

この度は、FULL HDドライブレコーダーをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
こちらの取扱説明書をよくお読みになって、ご利用ください。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。
商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に
保管下さい。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別し、説明しています。必ずお守りく
ださい。

	してはいけない内容です。		実行しなければいけない内容です。
--	--------------	---	------------------

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です

	異常な音や発熱、異臭がした場合は、すぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れず、 すぐに販売店または弊社までご連絡ください。
	ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。 内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。
	小さなお子様だけでの使用、乳幼児の手の届くところでの使用および保管は 避けてください。けがや火傷、感電の恐れがあります。

スペック

レンズ	1/4
イメージセンサー	CMOS Image Sensor
スクリーンサイズ	4.0インチ
解像度	1080P、720P (フロント) / 720P (リア)
画素数	200 万 (フロント) / 100 万 (リア)
フレームレート	30fps (フロント) / 25fps (リア)
画角	170° (フロント) / 90° (リア) 対角
保存形式	MOV (ビデオ) / JPEG (写真)
記録媒体	microSDカード (SDHC 4-32GB、SDXC64GBまで対応 Class6以上対応) ※別売となります。 ※class4 は非対応
インターフェース	USB2.0
電源	カーチャージャー (12V/24V 対応)
Gセンサー	オフ、高、中、低
駐車モード	オン / オフ
上書き録画時間	オフ、1分、3分、5分
画面オフ	30 秒 / 1 分 / 2 分
最大録画時間	約5時間 (SDカード64GBでフロントカメラ解像度1080P、リアカメラ同時使用時) 約7.5時間 (SDカード64GBでフロントカメラ解像度1080P、リアカメラオフ使用時) ※リアカメラのみの録画はできません。
本体重量	136g
本体サイズ	108mm×63mm×12mm (突起部除く)
ファイルサイズ	2GBで10分程度 (フロントカメラ解像度1080P、リアカメラ同時使用時)
ケーブル長さ	3m (カーチャージャー) / 6m (リア)
パッケージ内容	本体、リアカメラ、USBケーブル、カーチャージャー (12V/24V対応)、固定ホルダー、 リアカメラ取付用ステッカー×2 (予備1枚付)、リアカメラ取付用ネジ×2、取扱説明書兼保証書 ※リアカメラは防水仕様ではありません。 ※配線に必要なケーブルをとめるクリップなどの付属品は別途購入が必要です。
保証期間	ご購入後12か月

※最大録画時間は環境により異なります。
※本製品は予告なく外観及び付属品が変更になる場合があります。予めご了承ください。

2

	濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。 ショート・感電・故障の原因となります。
	メモリーカードは乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込むと、 身体に悪影響を及ぼします。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	本体を投げたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となつた り、けがの原因となる恐れがあります。
	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
	本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願いいたします。 大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。
	発光部を直接見ないでください。視力障害などの原因になる事があります。

※当製品で撮影したファイルデータは事故発生時の参考資料として使用できます。事故の証拠としての効力を保証するものではありません。

LED 信号の撮影時は信号がちらつく場合があります。これは保存するフレーム数
による影響で、本製品の問題ではありません。電源周波数帯を変更することによ
り改善することがあります。デバイスの機種によっては電波干渉することがあり
ますが製品の不具合ではありません。カメラの位置を変えるか、シガーソケット
を少し回転させることで改善することがあります。またファイル分割することで
ファイルの前後が若干切れてしまうことがありますがあらかじめご了承くださいる
ようお願いいたします。

最初に

重要 必ずお読みください

- microSD カードは class6 以上でない認識せず、使用できません。 ※class4 は認識しませんので
認識しないと下記のような症状となります。 ご確認ください。
 - ・カードを挿入しているにも関わらず「SD カードを挿入してください」という表示が出る。
 - ・上書き録画を設定しているにも関わらず「メモリーが一杯です」という表示が出て録画ができない等。
また正常に動作する為に、microSD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめ
します。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性がありま
す。また microSD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生
することがあります。定期的に交換することをおすすめします。
※class6 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。
- 画面が表示しない、砂嵐になる、電源がつかない、画面がフリーズするといった場合、カードを抜いて確
認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカード
でお試ください。また付属のカーチャージャーでお試ください。他社のものはご使用できません。
- microSD カードを挿入した状態でエンジンをかけると自動で録画が開始します。
録画中は一部以外の操作が効かなくなりますので各設定を行う際は、一度録画を停止してから
行ってください。 (停止の仕方は 13 ページ参照)
- フロントカメラ、リアカメラで撮影したファイルは別々のフォルダーに分かれて保存されます。ファ
イルの再生や削除 / 全て削除・ロック / ロック解除 / 全てロック / 全てロック解除をカメラ本体で行う際は
フロントカメラ、リアカメラそれぞれの画面に切り替えてそれぞれ同じ操作を行う必要があります。
(13、15 ページ参照)
- バッテリーを搭載しておりますが少量 (バッテリー持続時間数分程度) となっておりますので基本的には
給電環境が必要です。ケーブルを抜くと同時に電源が落ちることがございますが、製品の不具合ではありま
せん。 ※リアカメラ、リアケーブルにバッテリーは搭載されてません。フロントカメラを経由して給電されます。
- 給電はお車の場合はシガーソケットから、お車以外の場所で動画の確認、設定等をされる場合には、出
力が 5V2A までの USB-AC アダプター等をご利用いただき、その場合でも必ず付属の USB ケーブルをご
利用ください。パソコンで給電された場合データ表示の認識となり、本体でのデータ再生、設定等の操
作ができなくなります。 ※一部車種に搭載されている USB 差込口を使用されますと、お車で給電しても
パソコン接続として認識され、録画できない場合があります。

3

付属アクセサリ



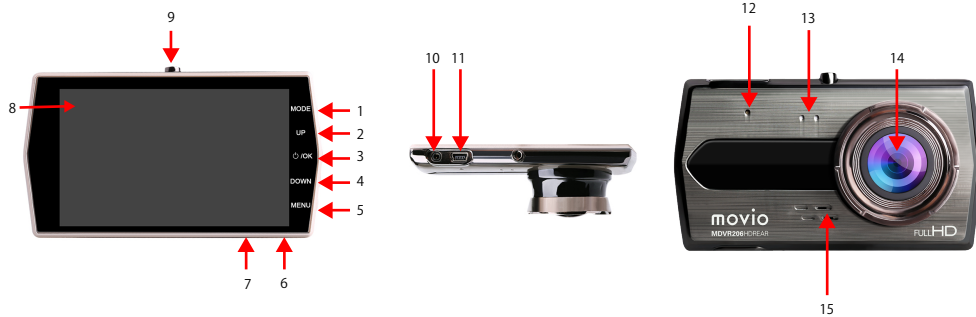
※microSDカードは別途購入が必要です。

※本体と他社製品の USB ケーブルやカーチャージャーで給電をおこなうと電源がつかなかったり、
フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリで給電を行ってください。

※固定ホルダーをフロントガラスに設置する際、レバーを起こすと密閉され固定されます。

強引に起こすと破損しますので過度な負荷をかけないでください。
固定後、少し自身の方向に引っ張ると真空状態がより安定し、装着します。
フロントガラスに油分がある場合はふき取ってから装着してください。

各部詳細



- | | | |
|---|-------------------|--------------|
| 1 モードボタン | 7 microSD カードスロット | 13 LED 補助ライト |
| 2 上ボタン | 8 液晶画面 | 14 レンズ |
| 3 電源ボタン / OK ボタン
(長押しで電源ボタン、単押しで OK ボタン) | 9 ホルダーアダプター | 15 スピーカー |
| 4 下ボタン | 10 リアカメラ入力ポート | |
| 5 メニューボタン | 11 miniUSB 入力ポート | |
| 6 マイク | 12 リセットボタン | |

※リアカメラにマイクは搭載されておりません。

6

- 各メニューの設定は全てフロントカメラの設定となります。リアカメラの機能設定はリアカメラ設定
(オン / オフ) 以外ありません。
- その他ご不明な点等は 19、20 ページのトラブルシューティングを必ずお読みください。

取り付ける前に

- 設置を専門業者などで行われた場合、万が一製品に不具合が発生しても、それにか
かった費用などは弊社では一切責任を負いかねます。サポート対象外となりますので
予めご了承ください。

- 配線方法はお客様にお任せしております。お車に合わせて設置してください。

- 配線を行う前に必ずカメラの動作確認を行ってください。

- リアカメラ、リアケーブルにバッテリーは搭載されてません。フロントカメラを経由して
給電されます。

- リアカメラは防水仕様ではありませんので車外には設置しないでください。

- リアカメラを設置する前に上下の向きが逆さに設置しないように、まずリアカメラ映像
をフロントカメラで確認してください。

- フロントカメラはフロントガラスの上部 20%の範囲内に取付けてください。

- 地デジやETCなどのケーブル類と一緒に束ねないでください。ケーブル類の配線を
ラジオアンテナの付近でおこなうと、ラジオの感度が下がることがあります。

- お車からの給電は必ずシガーソケットから行ってください。その他の方法 (バッテリー
直結など) で電源供給をおこなうと故障の原因になります。その場合は弊社では一切
責任を負いかねます。

- 付属のリアカメラ取付用ネジは必要に応じてご利用ください。 リアカメラ取付用
ネジでの取付けはお客様の責任で行ってください。取付けたことで発生したお車
の傷や損傷などは弊社では一切責任を負いかねます。

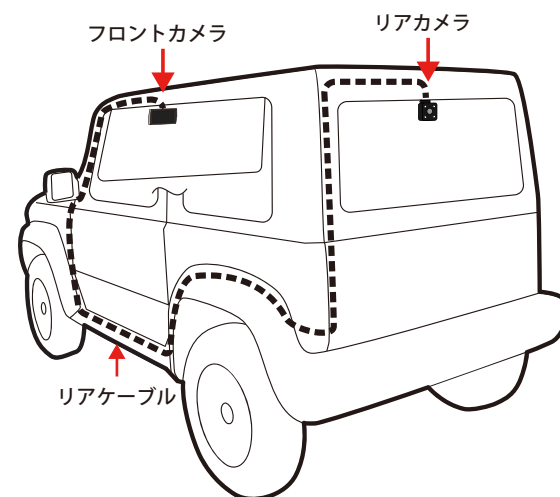
- レンズ部の保護フィルムを剥がしてご使用ください。

設置方法

※配線を行う前に必ずカメラの動作確認を行ってください。



リアケーブルの配線の一例



あくまでも一例です。配線方法はお客様にお任せしております。
お車に合わせて設置してください。

※配線に必要なケーブルをとめるクリップなどの部品が必要な際は、
お客様ご自身で別途ご準備お願いいたします。

①市販のドライバーでリアカメラの角度調整用固定ネジを締め付け角度を固定します。

※固定しないと振動などにより角度が変わることがあります。

リアカメラのブラケットにリアカメラ取付け用ステッカーの白い側の保護フィルムを剥がし貼り付けます。赤い側の保護フィルムを剥がし車内後部に設置します。

※赤い側が取付け側に貼り付ける面となります。

※バックドアやトランク等を開け閉めし、ケーブルが挟まれないか確認してください。また開け閉めによりケーブルが引っ張られる場合、ケーブルを余分にたるませて配線してください。

※設置個所や設置方法はお客様にお任せしております。お車に合わせて設置してください。

※リアカメラは防水仕様ではありません。車外には設置しないでください。

※付属のリアカメラ取付けネジは必要に応じてご利用ください。リアカメラ取付けネジでの取付けはお客様の責任で行ってください。取付けたことで発生したお車の傷や損傷などは弊社では一切責任を負いかねます。

②リアカメラの専用プラグをフロントカメラのリアカメラ入力ポートに差し込みます。

※リアカメラ、リアケーブルにバッテリーは搭載されてません。フロントカメラを経由して給電されます。

※リアカメラを本製品のフロントカメラ以外の機器に接続しないでください。故障の原因となります。

※フロントカメラのリアカメラ入力ポートに付属のリアカメラ以外を接続しないでください。

故障の原因となります。

③固定ホルダーをフロントカメラに取り付けます。

④カーチャージャーを車載のソケットに差し込み、もう一方の miniUSB 端子を miniUSB 入力ポートに差し込みます。

※お車からの給電は必ずシガーソケットから行ってください。一部車種に搭載されている USB 差込口を使用されますと、お車で給電してもパソコン接続として認識され、録画、操作できない場合があります。

⑤最後に固定ホルダーの吸盤をフロントガラスに取付けて完了です。

※固定ホルダーをフロントガラスに設置する際、レバーを起こすと密閉され固定されます。強引に起こすと破損しますので過度な負荷をかけないでください。固定後、少し自身の方向に引っ張ると真空状態がより安定し、装着します。フロントガラスに油分がある場合はふき取ってから装着してください。

※設置を専門業者などで行われた場合、万が一製品に不具合が発生しても、それにかかった費用などは弊社では一切責任を負いかねます。サポート対象外となりますので予めご了承ください。

※配線を行った後、万が一リアカメラに不具合があった場合、リアカメラ接続部を分離させて交換すれば配線を再度行う必要はありません。

※本体と他社製品の USB ケーブルやカーチャージャーで給電を行うと電源がつかなくなったり、フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリーで給電を行ってください。

電源の入れ方

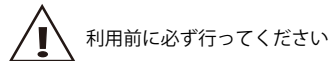
1. エンジンを開始すると、電源が自動で入ります。
手動で入れる場合は電源ボタンを長押ししてください。

※microSD カードを挿入した状態でエンジンをかけると自動で録画を開始します。画面左上の赤いアイコンが点滅していれば録画が問題なくされております。録画がされない場合は 19,20 ページのトラブルシューティングを参照ください。

録画中は一部以外の操作が効かなくなりますので各設定を行う際は、一度録画を停止してから行ってください。(停止の仕方は 13 ページ参照)

※必ず付属のカーチャージャーをお使いください。他社のものでおこなうと、電源がつかなくなったり、フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリーで給電を行ってください。また本製品はシガーソケットに直接差し込んで使用することを前提として設計しております。シガーソケット分岐アダプター等を使用し、他の機器と同時に給電を行うと電力が不足し、再起動を繰り返す場合がございます。本製品における消費電力の目安は 10W(5V 2A) です。

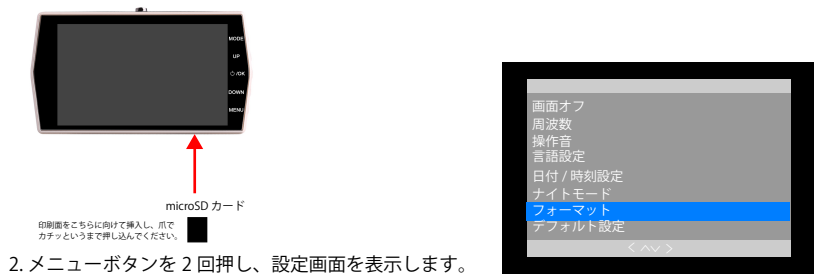
フォーマット



利用前に必ず行ってください

1. 本体へ microSD カードを挿入してください。microSDカード (SDHC 4-32GB、SDXC64GBまで対応 Class6以上対応) ※class4 は非対応
microSD カードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
電源を入れた状態で行うと再起動したり、故障の原因になります。

※初めてカードをご使用になる時や、カード内にビデオファイルがない場合、自動的に「フォーマットして下さい」という案内が出ることがあります。その場合はフォーマットを実行してください。



2. メニューボタンを 2 回押し、設定画面を表示します。

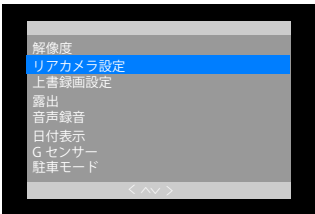
※録画中の場合は ok ボタンを一度押し、録画を停止してから行ってください。

リアカメラ設定

リアカメラの撮影のオン・オフを切り替えます。

1. メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
2. 上下ボタンを押して、リアカメラ設定にカーソルを合わせます。
- 3.OK ボタンを押します。オン・オフを選択します。
- 4.OK ボタンを押して決定です。

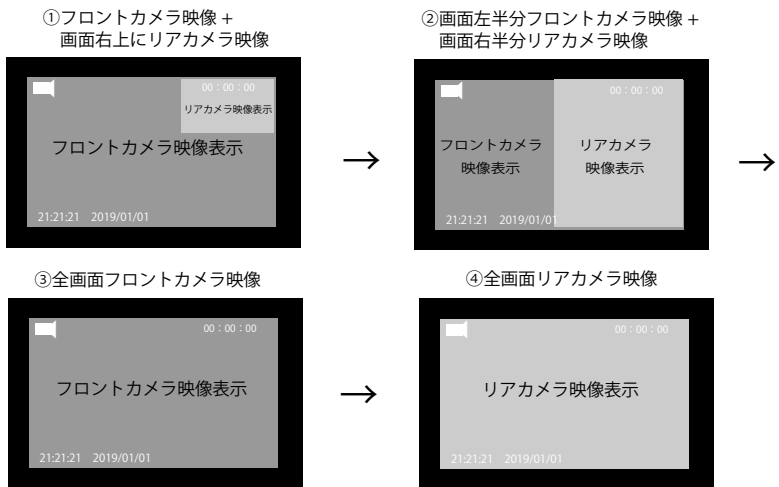
※リアカメラで撮影したファイルは鏡像に見えるようにするため左右反転となります。正像に切り替える機能はありません。データも鏡像となります。



カメラ映像の表示切り替え

1. 本体が起動すると、ビデオモードが表示されます。
2. 上ボタンを押すと、①フロントカメラ映像 + 画面右上にリアカメラ映像→②画面左半分フロントカメラ映像 + 画面右半分リアカメラ映像→③全画面フロントカメラ映像→④全画面リアカメラ映像の順に表示画面が切り替わります。

※再起動を行ったりモード切替を行うと①フロントカメラ映像 + 画面右上にリアカメラ映像に毎回戻ります。



※表示画面を切り替えても録画データは標準の映像で形成されます。

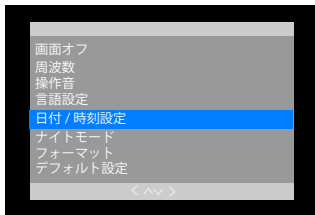
3. 上下ボタンを押してフォーマットを選択し、OK ボタンを押します。
4. 実行にカーソルを合わせて、OK ボタンを押して完了です。

正常な動作のために、microSD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。また microSD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。

日付設定

1. メニューボタンを 2 回押し、設定画面を表示します。
2. 上下ボタンを押して日付 / 時刻設定にカーソルを合わせます。
- 3.OK ボタンを押すと、日付 / 時刻設定画面が表示されます。
4. 上下ボタンを押して、数値を設定します。
5. 設定後 OK ボタンを押すと、次の項目へ移動します。
6. 最後にメニューボタンを押すと、設定画面に戻り完了です。

※長時間使用していない場合、日付 / 時刻がリセットしたりずれたりしていることがあります。その場合は再度設定してください。



ここまでの設定が通常設定で、ドライブレコーダーとしてお使いいただけます。

以降の説明は各機能や設定の詳細等となります。

モード画面切り替え表示

1. 本体が起動すると、ビデオモードが表示されます。
2. モードボタンを押すと、ビデオモード→カメラモード→再生モードの順に切り替わります。

- ビデオモード・・・動画を撮影します。ドライブレコーダーの動画撮影はこのモードです。
- カメラモード・・・写真を撮影します。
- 再生モード・・・撮影したファイルを再生します。

各モード画面でメニューボタンを押すと各モードの設定などを行うことができます。

写真撮影

1. モードボタンを 1 回押し、カメラモードを表示させます。
2. 上ボタンを単押し、フロントカメラかリアカメラの表示を切り替え、撮影するカメラを選択します。
- 2.OK ボタンを押すと撮影します。

※フロントカメラとリアカメラで同時に写真を撮影することはできません。



上書録画

サイクル録画の設定を行います。

1. メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
2. 上下ボタンを押して、上書録画設定を選択します。
- 3.OK ボタンを押します。オフ・1分・3分・5分を選択します。

上書き録画とは microSD カードの容量が一杯になった場合、自動的に古いファイルから順番に上書きされる機能です。リアカメラのファイルもリアカメラのフォルダー内で同様に上書されます。※上書録画がオフの場合、カードの容量が一杯になると録画が停止します。※上書き録画設定をしていても上書きされない場合は 19、20 ページのトラブルシューティングを参照ください。※数値 (オン) は形成されるファイルの分割単位 (分) となります。ファイルごとに上書されます。

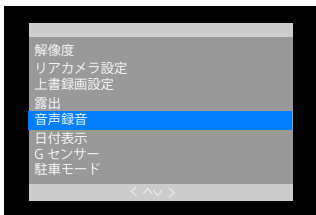
例えば 5 分に設定した場合、1 時間録画すると 5 分のファイルが 12 個形成されます。※撮影環境により前後する場合があります。

リアカメラのファイルもリアカメラのフォルダー内で同様に形成されます。

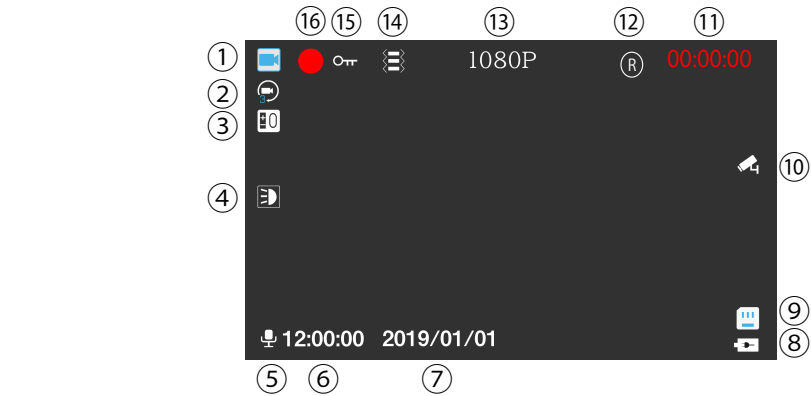
※オフにしてもファイル 1 つの最大時間は限度があり環境により変動します。

音声録音

1. メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
2. 上下ボタンを押して、音声録音にカーソルを合わせます。
- 3.OK ボタンを押します。オン・オフを選択します。
- 4.OK ボタンを押して決定します。



ビデオモード画面のアイコン説明



- | | |
|---|---|
| ① 現在の画面がビデオモードであることを表します。 | ⑨ SD カードが挿入されていることを表します。SD カードが挿入されていない、認識されていない場合は × マークがつきます。 |
| ② 上書録画をオンにしているときに表示されます。数字は現在設定されているファイルの分割単位 (分) です。 | ⑩ 駐車モードが有効になっていることを表します。 |
| ③ 現在設定されている露出を表します。設定により +3 ～ -3 が表示されます。 | ⑪ 現在録画しているファイルの経過時間を表示します。 |
| ④ ナイトモードが有効になっていることを表します。無効時は / マークがつきます。 | ⑫ リアカメラ設定が有効になっていることを表します。無効時は / マークがつきます。 |
| ⑤ 音声録音が有効になっていることを表します。無効時は / マークがつきます。 | ⑬ 1080P 現在設定されている解像度を表します。 |
| ⑥ 12:00:00 現在の時刻を表します。 | ⑭ G センサーが有効になっていることを表します。低は横線が 1 本、中は 2 本、高は 3 本入ります。 |
| ⑦ 2019/01/01 現在の日付を表します。 | ⑮ 録画中のファイルにロックが掛かっていることを表します。 |
| ⑧ 給電が行われていることを表します。給電していない場合 (内蔵バッテリーで稼動している場合) は残りバッテリー残量が表示されます。※残量が最大でも数分しか稼働しません。 | ⑯ 録画実行中に点滅します。 |

※製造ロットによってはアイコン表示が異なる場合があります。

録画の停止

1. 録画中は録画のアイコンが点滅します。
- 2.OK ボタンを押して、停止することができます。

※録画中は各機能の設定などの操作ができませんので、設定の際は録画を停止してから行ってください。



ファイルの削除・ロック (解除)

1. モードボタンを 2 回押し、再生モードを表示させます。
2. メニューボタンを 1 回押し、削除・ロックを表示させます。
3. 上下ボタンを単押しして選択します。
- 4.OK ボタンを押します。削除 / 全て削除・ロック / ロック解除 / 全てロック / 全てロック解除を選択します。
5. 実行にカーソルを合わせて、OK ボタンを押して完了です。



再生モード画面で上下いずれかのボタンを長押しするとリアカメラで撮影したファイルに切り替えが可能です。リアカメラで撮影したファイルの削除 / 全て削除・ロック / ロック解除 / 全てロック / 全てロック解除をする際は表示を切り替えて同様の操作で行ってください。例えばフロントカメラの再生モード画面でファイルを全て削除してもリアカメラで撮影したファイルはまだ削除されておりません。リアカメラで撮影したファイルも削除する場合はリアカメラの再生画面に切り替えて同様の操作を行ってください。

※ファイルをロックすればロックしたファイルの画面上に鍵アイコンが表示されます。ロックしたファイルは上書き録画設定をおこなっていても上書きされません。ロック解除しないと削除もできません。

ナイトモード

- メニューボタンを2回押し、設定画面を表示させます。
- ナイトモードを選択し、OKボタンを押します。
- 実行にカーソルを合わせて、OKボタンを押して完了です。

ビデオモード画面でメニューボタンを長押ししてもオン・オフの切り替えが可能です。

※ナイトモードをオンにするとLED補助ライトが点灯します。

補助光なので補助レベルの明るさです。明るさが大きく変わることはありません。

※自動でオン、オフを切り替える機能はありません。リアカメラにLED補助ライトは搭載しておりません。

画面表示オフ

画面表示の設定を行います。

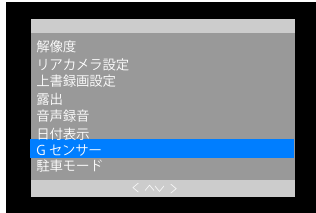
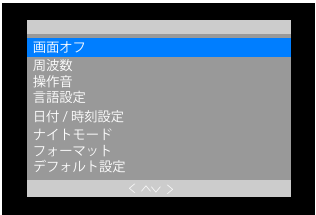
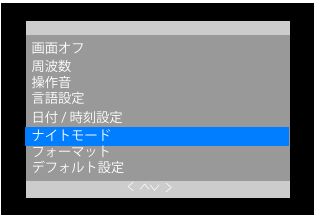
- メニューボタンを2回押し、設定画面を表示させます。
- 上下ボタンを押して、画面オフにカーソルを合わせます。
- OKボタンを押すと、オフ（常時オン）・30秒・1分・2分が表示されます。
- 上下ボタンを押して選択し、OKボタンを押して完了します。
- 設定時間後、画面の表示が切れます。

Gセンサー

- メニューボタンを1回押し、設定画面を表示させます。
- 上下ボタンを押して、Gセンサーにカーソルを合わせます。
- OKボタンを押します。オフ・低・中・高を選択します。
- OKボタンを押して決定です。

Gセンサーとは衝撃を感知すれば、録画中のファイルを自動でロックし、上書き録画設定を行っても上書きされないようにする機能です。この時、画面上に鍵アイコンが表示されます。

※オン（低・中・高）は衝撃を感知する程度を指します。高にすると反応しすぎて少しの振動でも自動的にデータがロックされ、容量が一杯となり上書き録画ができない可能性がありますので、その際は低や中にして下さい。



15

駐車モード

- メニューボタンを1回押し、設定画面を表示させます。
- 上下ボタンを押して、駐車モードを選択します。
- OKボタンを押して、オフ・オンを選択します。
- OKボタンを押して、決定します。

駐車モードとは、電源オフ時、衝撃を感知すれば、電源オフの状態でも自動で電源が入り、

30秒間の録画を行うという当て逃げなどを記録する防犯カメラとしての機能です。

駐車中などのエンジンを切っている時に使います。

※エンジンを切り、電源オフとなったあとドアの開け閉めの振動が激しすぎると、駐車モードが反応してしまい、勝手に電源が立ち上がり録画が始まる可能性があります。その際には駐車モードをオフにしてください。

再生

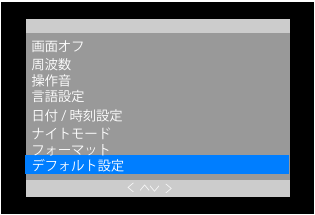
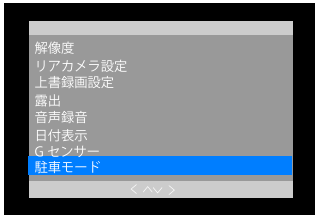
- モードボタンを2回押し、再生モードを表示させます。
- 上下ボタンを押して撮影したビデオファイルと写真ファイルを表示します。
- ビデオはOKボタンを押すと再生します。

再生モード画面で上下いずれかのボタンを長押しするとリアカメラで撮影したファイルに切り替えが可能です。リアカメラで撮影したファイルを再生する際は表示を切り替えて同様の操作で行ってください。

デフォルト設定

※デフォルト設定とはこれまで設定した各機能を初期に戻すことを言います。

- メニューボタンを2回押し、設定画面を表示させます。
- デフォルト設定を選択し、OKボタンを押します。
- 実行にカーソルを合わせて、OKボタンを押して完了です。



主な設定

ビデオモード設定に関する主な項目

項目	説明	選択
解像度	録画時の解像度を選択します。	・1080P ・720P
リアカメラ設定	リアカメラのオン/オフを設定します。オフに設定した場合、フロントカメラのみが録画します。	・オフ ・オン
上書き録画設定	上書き録画のオン/オフと、上書き録画をする際のファイル分割単位を設定します。	・オフ ・1分 ・3分 ・5分
音声録音	ビデオへの音声録音を有効/無効にします。	・オフ ・オン
Gセンサー	Gセンサーのオン/オフと、感度を設定します。オン（高・中・低）にしている場合、衝撃を感知すると現在録画している映像を上書き録画によって削除されないようにファイルをロックします。	・オフ ・低 ・中 ・高
駐車モード	駐車モードのオン/オフを切り替えます。電源オフ時に衝撃を感知すると自動的にバッテリーで起動し、30秒間録画します。	・オフ ・オン

17

再生モード設定に関する主な項目

削除	撮影したファイルを削除します。	・削除 ・全て削除
ロック	撮影したファイルを手動でロックします。ロックされたファイルは上書き録画されません。（ロックされたファイルには画面上部に鍵マークが表示されます。）	・ロック ・ロック解除 ・全てロック ・全てロック解除

本体設定に関する主な項目

日付/時刻設定	日付、時刻を設定します。	上下ボタンで値を合わせ、OKボタンで次の項目へ進みます。（設定が完了したらメニューボタンで設定に戻ります。）
フォーマット	挿入されているSDカードをフォーマット（初期化）します。フォーマットするとSDカードのデータは全て削除されます。	上下ボタンで実行にカーソルを合わせ、OKボタンで実行します。
デフォルト設定	全ての設定を工場出荷時の状態にリセットします。	上下ボタンで実行にカーソルを合わせ、OKボタンで実行します。

18

各モードにおけるボタン動作

ボタン	ビデオモード時	カメラモード時	再生モード時
MODE（モード）	カメラモードに移行します。※録画中の場合は録画を停止し、カメラモードに移行します。	再生モードに移行します。	ビデオモードに移行します。
UP（上）	カメラ映像の表示を切り替えます。	リアカメラ/フロントカメラの表示を切り替えます。	次のファイルに移動します。再生時は早送りします。※長押しすると、リアカメラで撮影したファイルの再生画面に切り替わります。
OK	録画の開始、停止を行います。※長押しすると本体の電源が切れます。	シャッターを切り、静止画を撮影します。※長押しすると本体の電源が切れます。	ファイルの再生、停止をします。早送り、早戻し中に押すと通常再生に戻ります。※長押しすると本体の電源が切れます。
DOWN（下）	使用しません。	使用しません。	前のファイルに移動します。再生時は早戻しします。※長押しすると、リアカメラで撮影したファイルの再生画面に切り替わります。
MENU（メニュー）	設定を開きます。（録画中は設定を開くことはできません。）※長押しするとナイトモードのオン・オフ切り替えができます。	設定を開きます。	設定を開きます。※SDカード内にファイルがない場合、設定を開くことは出来ません。

パソコンでの表示

- miniUSBポートへminiUSBケーブルを差し込んでください。
- 片方をパソコンへ接続してください。
- 最後に本体の電源が入り、USB接続画面が表示されストレージを選択すれば完了です。
- パソコンではUSBドライブとして表示されます。※パソコンにより表示名は異なります。

※フロントカメラで撮影したファイルとリアカメラで撮影したファイルは別々にフォルダーが分かります。

※保存データをパソコンに表示することはできませんがデータ表示の認識となるのでリアルタイムの表示や、録画を開始することはできません。ドライブレコーダーとしての操作は非対応です。

19

トラブルシューティング

- メニューボタンが効かない。
- 録画を停止してから行ってください。

Q. 画面が表示しない。砂嵐になる。電源がつかない。画面がフリーズする。

A. カードを抜いて確認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカードでお試しく下さい。また付属のカーチャージャーでお試しく下さい。他社のものはご使用できません。

Q. microSDカードが認識されない。

A. 別のmicroSDカードでお試しく下さい。class6以上のSDHC 4-32GB、SDXC64GB以外のものは認識されません。また正常に動作する為に、microSDカードは1～2週に1度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。またmicroSDカードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。※class6以上のSDHC 4-32GB、SDXC64GBでもカードによっては相性により認識されないこともあります。

Q. class6以上のSDHC 4-32GB、SDXC64GBのmicroSDカードを使っているのに上書き録画ができない。

A. カード内の保存データが全てロックがかかっていないかご確認ください。かかっている場合は容量が一杯の為、上書き録画ができないので再生モード画面よりロック解除してください。（13ページ参照）またフロントカメラ、リアカメラで撮影したファイルは別々のフォルダーに分かれて保存されます。ファイルの再生や削除/全て削除・ロック/ロック解除/全てロック/全てロック解除をカメラで行う際はフロントカメラ、リアカメラそれぞれの画面に切り替えてそれぞれ同じ操作を行う必要があります。両方のフォルダーにファイルが残っていないか確認してください。（13、15ページ参照）

Q. 保存データが勝手にロックされ容量が一杯となり上書き録画ができない。

A. Gセンサーが反応しすぎている可能性があるので低にしてください。

Q. 勝手に電源が立ち上がり録画が始まる。

A. 駐車モードオンにすると激しい振動により、勝手に電源が立ち上がり録画が始まるという現象が起きている可能性がありますので、その際には駐車モードをオフにしてください。

Q. 電源がすぐ切れる。

A. バッテリーを搭載しておりますが少量（バッテリー持続時間数分程度）となっておりますので基本的には給電環境が必要です。ケーブルを抜くと同時に電源が落ちることがございますが、製品の不具合ではありません。※リアカメラ、リアケーブルにバッテリーは搭載されてません。フロントカメラを経由して給電されます。カーチャージャー接触不良の可能性があります。カーチャージャーのランプは点灯しておりますでしょうか。シガーソケット側、本体入力ポート側それぞれしっかりと奥まで差し込まれているかご確認ください。また、カーチャージャーの断線の可能性がございます。付属の USB ケーブルでの給電をお試ください。

Q. リアカメラで撮影したファイルが左右反転する。

A. リアカメラで撮影したファイルは鏡像に見えるようにするため左右反転となります。正像に切り替える機能はありません。データも鏡像となります。

Q. リアカメラを認識しない。

A. リアカメラの専用プラグの抜き差しを行ってください。

Q. 本体が再起動を繰り返す。

A1. 給電中の場合
本製品はシガーソケットに直接差し込んで使用することを前提として設計しております。シガーソケット分岐アダプター等を使用し、他の機器と同時に給電を行うと電力が不足し、再起動を繰り返す場合があります。本製品における消費電力の目安は 10W(5V 2A) です。

A2. 給電していない時の場合
駐車モードにより振動で自動オン、バッテリーの不足により電源オフを繰り返しています。一度給電した状態で電源を入れ、駐車モードをオフにしてください。
(お車から取り外し別の場所で保管する場合は駐車モードをオフにすることをお勧めいたします。)

Q. 輸入車、外車で使用できますか。

A. できない場合があります。12V、24V 車のみ対応です。

※本製品は初期不良以外のご返品はいたしかねます。

※説明書を製品HP上で更新している場合がありますので、その他ご不明な点は製品HPを参照ください。

記載されている会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。